

向上心を忘れずに 英文学科 4年 H.J.  
4年次：720 3年次：545 2年次：550 1年次：375

私のTOEIC学習法ということですが、これまでを振り返ると私自身ずっと 効果的な勉強法を探してきたように思いますも大学に入学しはじめてTOEIC を受け、そのスコアを見たときの私のショックはとても大きなものでした。周りの友人ともスコアの差があり、それが何よりもショックでした。そのため、大学1年の私の目標は、早くみんなに追いつくということだったのです。この思いで、二年次の受験前は毎日参考書を学習し、語彙を増やすため単語帳を開いていました。結果、2年次のスコアは一年前より上がりましたが、翌年のTOEICではまたちょうど100点下がってしまうという経験もありました。その時はじめて、私は自分自身の勉強法を見直すようになり英語を学習する目的とは何かをもう一度考えるようになりました。そんな私の英語に対する向き合い方に大きな変化を与えたのが海外研修と上級英会話の授業でした。まず、どのように勉強すればTOEICのスコアが上がるのだろうと悩んでいた私に大きな転機となったのが海外研修の参加でした。カナダでの思うように英語で自分の考えや思いを伝えられないという経験を通して、自分の英語学習に対する姿勢を見直すようになりました。海外研修の後、私はTOEICのスコアを上げるという他に、英語を使う環境を維持していきたいと思い、ヒューストン先生の上級英会話の授業を選択しました。内容は英語でのディスカッションなので難しいと感じることもありましたが、定期的に英語で考え、話したり書いたりするのでとても勉強になりました。また、毎回ある程度の長さの英文を読むのでリーディングの速さも身に付けることができましたと思います。そしてこの授業には英語力を向上させたいと努力している人が集まっているので、飽きっぽい性格の私にとって常に英語に関心を向け続けることのできる環境でした。他にもTOEICの勉強会に参加したり、友人たちとTIMEを読む勉強会をしたりしたことも効果的だったと思います。また、それまでなかなか増えなかった語彙も、ただ単語帳を開くだけでなく自分の単語ノートをつくりわからない単語はまず英英辞典で引いて見るということもしました。「読む・書く・聞く」という総合的な取り組み方をするようになり、苦手だったリーディングセクションも思った以上にスコアが上がり、自分でもとても驚きました。最後に私が皆さんに一番伝えたいことは、自分自身に対する向上心を常に持ち続けることの大切さです。焦らず今自分が置かれている環境を十分に活かし英語力向上に励んでください。